

# 平成23年度食品試験検査の実施結果について

## 1 県内産農産物の残留農薬検査

(検査実施機関：(財)茨城県薬剤師会公衆衛生検査センター)

県内で生産された23品種70検体の農産物を卸売市場などから収去し、106項目の農薬について試験検査を実施した結果、残留基準値を超えて不適となったものはありませんでした。

### 【検査結果】

検査対象農産物	不適検体数	備考
70検体(23品種)	0	検査対象農薬：106項目

(検査対象農産物とその検体数の内訳)

メロン3, にんじん4, トマト4, ピーマン2, 大葉2, カボチャ2, ねぎ2, なす4, きゅうり4, すいか3, とうもろこし4, 日本なし4, レタス4, キャベツ4, ブロッコリー2, かんしょ2, はくさい5, ごぼう2, だいこん2, ほうれんそう5, 春菊2, れんこん2, 水菜2

## 2 県外産農産物の残留農薬検査

(検査実施機関：衛生研究所)

県外で生産された農産物6品種20検体をスーパー等から収去し、125項目の農薬について試験検査を実施した結果、基準値を超えて不適となったものはありませんでした。

### 【検査結果】

検査対象農産物	不適検体数	備考
20検体(6品種)	0	検査対象農薬：125項目

(検査対象農産物とその検体数の内訳)

キャベツ4(群馬県産), だいこん5(北海道, 青森県, 福島県産), にんじん5(北海道産), レタス2(岩手県, 群馬県産), きゅうり2(福島県産), トマト2(青森県, 群馬県産)

## 3 輸入野菜の残留農薬検査

(検査実施機関：衛生研究所)

県内に流通する輸入野菜13品種50検体をスーパー等から収去し、125項目の農薬について試験検査を実施した結果、基準値を超えて不適となったものはありませんでした。

### 【検査結果】

検査対象農産物	不適検体数	備考
50検体(13種類)	0	検査対象農薬：125項目

(検査対象農産物とその検体数の内訳)

ブロッコリー8 (アメリカ・中国・タイ・エクアドル産), パプリカ5 (韓国・ニュージーランド産), たけのこ6 (中国産), かぼちゃ5 (中国・メキシコ産), アスパラガス5 (オーストラリア・ペルー産), いんげん4 (タイ・中国・オマーン産), にんじん3 (中国産), さといも4 (中国産), ほうれんそう3 (中国・台湾・ベトナム産), カリフラワー3 (中国産), 未成熟えんどう2 (中国・タイ産), えだまめ1 (中国産), ピーマン1 (中国産)

#### 4 農産物漬物の試験検査

(検査実施機関：衛生研究所)

県内に流通する漬物25検体をスーパー等から収去し、食品添加物(保存料)について試験検査を実施した結果、基準値を超えて不適となったものはありませんでした。

【検査結果】

検査対象	検体数	不適検体数	備考
農産物の漬物	25検体	0	ソルビン酸及びソルビン酸カリウム(保存料)

(検査対象食品の内訳)

塩漬, しょうゆ漬, 酢漬等

#### 5 輸入食品の試験検査

(検査実施機関：衛生研究所, 水戸・土浦保健所, 県西食肉衛生検査所)

海外から輸入された, 下表の食品について理化学・細菌検査を実施した結果, 不適となったものはありませんでした。

【検査結果】

食品	かんきつ類	乾燥果実	煮豆	ワイン	菓子
検査項目	残留農薬	漂白剤	漂白剤	酸化防止剤	指定外添加物
検査検体数	25	14	2	22	57
不適検体数	0	0	0	0	0

農産物漬物等	食肉製品	清涼飲料水	冷凍食品	リンゴ果汁	小麦
保存料	細菌検査	細菌検査	細菌検査	カビ毒	カビ毒
25	15	11	50	20	4
0	0	0	0	0	0

食肉	エビ	はちみつ	合計
動物用医薬品	動物用医薬品	抗生物質	
50	25	25	345
0	0	0	0

【検査結果の詳細】

(1) 輸入かんきつ類の有機リン系残留農薬検査（衛生研究所）

検査対象	検体数	結果	原産国
グレープフルーツ	10	適合	南アフリカ, アメリカ
オレンジ	8	適合	アメリカ
レモン	7	適合	アメリカ, チリ
合計	25		

(検査項目)

有機リン系農薬12成分（ジクロロボス, フェニトロチオン, マラチオン等）

(2) 添加物（二酸化イオウ, 亜硫酸塩）検査（衛生研究所）

検査対象	検体数	結果	品名	原産国
乾燥果実	14	適合	マンゴ, プルーン, レーズン, いちじく等	フィリピン, アメリカ, カナダ, トルコ, イラン
煮豆	2	適合	金時豆, 大豆	中国
ワイン	22	適合	赤, 白	フランス, チリ, イタリア, スペイン, オーストラリア
合計	38			

(3) 指定外添加物（TBHQ及びTHBP）検査（衛生研究所）

検査対象	検体数	結果	品名	原産国
菓子	57	適合	クラッカー, パイ, ポテトチップス, ビスケット等	アメリカ, フィリピン, マレーシア, 中国, ベルギー等

(4) 農産物漬物等の保存料（ソルビン酸及びソルビン酸カリウム）検査（衛生研究所）

検査対象	検体数	結果	原産国
農産物漬物	15	適合	中国, 韓国, インドネシア, タイ
漬物原材料 (塩漬農産物)	10	適合	中国, タイ
合計	25		

(検査対象食品の内訳)

塩漬, しょうゆ漬, みそ漬, かす漬, 酢漬

(5) 食肉製品・清涼飲料水・冷凍食品の細菌検査

検査対象	検体数	結果	原産国
食肉製品	15	適合	※ 確認中
清涼飲料水	11	適合	
冷凍食品	50	適合	
合計	76		

(6) 穀類等のカビ毒検査（衛生研究所）

検査対象	検体数	カビ毒	結果	原産国
小麦	4	デオキシバノール	不検出	アメリカ, カナダ, オーストラリア
リンゴジュース (原料果汁含む。)	20	パツリン	不検出	中国, 南アフリカ, チリ, フランス, スペイン, オーストラリア
	24			

(7) 残留動物用医薬品検査 (県西食肉衛生検査所)

検査対象		検体数	結果	原産国
食肉	牛肉	15	適合	オーストラリア, アメリカ,
	豚肉	20	適合	アメリカ, カナダ, メキシコ, スペイン, ハンガリー, チリ
	鶏肉	15	適合	ブラジル, アメリカ
エビ		25	適合	インドネシア, タイ, インド, ベトナム, アルゼンチン, ミャンマー
はちみつ		25	適合	中国, カナダ, ニュージーランド, アルゼンチン, ハンガリー
合計		100		

6 生食用と称する食肉等の試験検査

(検査実施機関: 水戸・土浦保健所)

食肉及び食肉加工品の計120検体について、カンピロバクター、サルモネラ属菌等の食中毒起因菌による汚染状況の検査を実施した結果、鶏肉12検体からカンピロバクター属菌、4検体からサルモネラ属菌が検出され、牛肉1検体からカンピロバクター属菌が検出されました。

これらの病原細菌が検出された食肉は、加熱調理用のみですので、喫食に際しては、十分に加熱して召し上がってください。

【検査結果】

鳥獣の種類等		菌種等	検体数	検出数(検出率)		
				カンピロバクター属菌	サルモネラ属菌	腸管出血性大腸菌 (O157およびO26)
鶏肉	加熱調理用※	27	12 (44.4%)	4 (14.8%)		
	加熱調理済品	20	0	0		
	小計	47	12 (25.5%)	4 (8.5%)		
牛肉	生食用と称するもの	1	0	0	0	
	加熱調理用	37	1 (2.7%)	0	0	
	加熱調理済品	8	0	0	0	
	加工処理肉	17	0	0	0	
	小計	63	1 (1.6%)	0	0	
馬肉	生食用と称するもの	8	0	0	0	
豚肉	加熱調理用	1	0	0	0	
	加熱調理済品	1	0	0	0	
	小計	2	0	0	0	
合計		120	13 (10.8%)	4 (3.3%)	0	

※: 加熱調理用の鶏肉のうち、カンピロバクター属菌及びサルモネラ属菌の両菌が検出されたものは3検体(6.4%)

## 7 食品中の動物用医薬品試験検査

(検査実施機関：県北・県南・県西食肉衛生検査所)

県内産の牛肉，豚肉，鶏肉等の計301検体について，動物用医薬品の検査を実施した結果，残留基準値を超えて不適となったものはありませんでした。

### 【検査結果】

検体	牛肉	豚肉	鶏肉	鶏卵	はちみつ	計
検査検体数	60	118	71	42	10	301
不適検体数	0	0	0	0	0	0

(検査項目)

動物用医薬品（抗生物質，合成抗菌剤，内寄生虫用剤）

## 8 二枚貝のノロウイルス等試験検査 【拡充】

(検査実施機関：衛生研究所，水戸・土浦保健所)

県内で採取された「二枚貝類」及び県内に流通する「生食用かき」を水産業者又はスーパー等から採取し，ノロウイルス及び生食用かきの成分規格の検査をしたところ，「生食用かき」2検体からノロウイルスが検出されました。

### 【ノロウイルスの検査結果】

食品区分等	産地	海域	検体数	結果
生食用かき (流通品) ※	北海道	北海道海域	1	不検出
	宮城県	宮城県海域	1	G I 検出※
		宮城県中部海域	1	G I 検出※
	兵庫県	兵庫県海域	1	不検出
		兵庫県坂越海域	2	不検出
	岡山県	岡山県海域	1	不検出
	広島県	広島県海域	2	不検出
		広島県三津海域	1	不検出
小計			10	
岩かき※	茨城県	大洗海域	3	不検出
		鹿嶋海域	3	不検出
ハマグリ	茨城県	大洗海域	1	不検出
		鹿島灘海域	2	不検出
ホッキ貝	茨城県	大洗海域	1	不検出
		鹿島灘海域	2	不検出
小計			12	
合計			22	

※ 「生食用かき」及び「岩かき」については，成分規格の検査をしたところ，いずれの検体も適合していました。また，鹿嶋海域の「岩かき」については，当該岩かきを貯蔵，洗浄等に使用する海水について，成分規格の検査をしたところ，いずれも適合していました。

なお，ノロウイルスG Iが検出された生食用かきについては，海域を所管する自治体に情報提供を行いました。

## 9 生食用鮮魚介類の試験検査

(検査実施機関：水戸・土浦保健所)

県内に流通する生食用の鮮魚介類24検体をスーパー等から収去し、成分規格の検査を実施した結果、不適となったものはありませんでした。

### 【検査結果】

検査対象	検体数	不適検体数	備考
生食用の鮮魚介類	24検体	0	腸炎ビブリオの最確数

(検査対象食品の内訳)

刺身(まぐろ、サーモン、イカ、鯛、さんま、帆立の貝柱等)

## 10 遺伝子組換え食品の試験検査

(検査実施機関：衛生研究所)

県内の食品製造業者から、大豆加工食品の原料大豆を計10検体収去し、遺伝子組換え大豆の検査を実施した結果、いずれも遺伝子組み換え大豆が規定割合以上に混入しておらず、その大豆を原料とした加工食品の原料大豆に係る表示が、全て適正であることが確認されました。

### 【検査結果】

検査対象	検体数	表示不適検体数	検査項目
大豆加工食品の原料大豆	10	0	遺伝子組み換え大豆 (ラウンドアップレディ大豆)

## 11 魚介類の水銀・PCBの試験検査

(検査実施機関：(財)茨城県薬剤師会公衆衛生検査センター)

県内で採取された魚介類25検体について、環境汚染物質である水銀及びPCBによる汚染の有無の検査を実施した結果、厚生労働省が定める暫定基準値を超えるものはありませんでした。

### 【検査結果】

検査対象	検体数	不適検体数	検査項目
淡水魚介類	7	0	水銀, PCB
近海魚介類	18	0	水銀, PCB
計	25	0	

(検査対象魚介類の内訳)

・淡水魚介類(採取：霞ヶ浦、北浦、澗沼)

ワカサギ、ハゼ、シジミ、シラウオ

・近海魚介類(採取：平潟沖、久慈沖、大洗沖、那珂湊沖、鹿島灘沖)

マコカレイ、ハナダイ、スズキ、エビ、ハマグリ、アジ、サバ、ヒラメ、カレイ、アナゴ、ホウボウ、イカ、イワシ

## 1 2 アレルギー物質食品試験検査

(検査実施機関：衛生研究所，(財)茨城県薬剤師会公衆衛生検査センター)

加工食品 80 検体について，アレルギー特定原材料である卵，乳に由来するアレルギー物質の有無及び含有している場合の表示の適否を検査したところ，不適は確認されませんでした。一部の商品から原材料として使用していない「卵」が検出されたので，コンタミネーションの防止に向けた指導を行いました。

### 【検査結果】

検査項目 (特定原材料)	検体数	表示不適 検体数	検査品目
卵	24	1	菓子類，食肉製品
乳	24	0	菓子類，食肉製品
小麦	10	0	菓子類，清涼飲料水，弁当，ふりかけ
そば	12	0	めん類，菓子類，清涼飲料水，弁当
落花生	5	0	菓子類，清涼飲料水，スープ類，ふりかけ
甲殻類	5	0	菓子類，清涼飲料水，弁当，スープ類
計	80	1	

※原材料欄に「卵」の表示がないパン1検体から卵が検出されました。

製造者に対してコンタミネーションを防止するための指導を実施しました。

## 1 3 給食施設衛生管理検証事業

(検査実施機関：水戸・土浦保健所)

学校，病院及び社会福祉施設等の給食施設について，手指・調理器具等の計 2, 411 検体について，ATP 検査を実施した結果，1, 139 検体が不適となりました。不適が確認された施設については，改善に向けた衛生指導を実施しました。

### 【拭取り検査結果】

検査対象施設	施設数	検体数	不適検体数	検査項目
給食センター	21	211	133	A T P
学校給食(単独校)	55	560	277	
幼稚園・保育所給食	73	720	311	
病院・社会福祉施設	86	860	403	
その他	6	60	15	
計	241	2,411	1,139	

## 1 4 輸入加工食品の残留農薬試験検査

(検査実施機関：衛生研究所)

県内に流通する輸入加工食品の計50検体について収去し、有機リン系農薬42項目について検査した結果、不適となったものはありませんでした。

### 【検査結果】

検査対象	検体数	食 品	主な輸出国
缶 詰 食 品	24	果実シラップ漬, 野菜水煮等	中国, イタリア, タイ, フィリピン等
瓶 詰 食 品	6	アスパラガス, ピクルス, ザーサイ等	中国, ドイツ等
野菜・豆の水煮 (缶・瓶詰除く。)	13	ゴボウ水煮, たけのこ水煮, 山菜水煮, コーン水煮等	中国, タイ
漬 物 (缶・瓶詰除く。)	3	梅干, しば漬, 高菜漬	中国
そ の 他	4	栗の甘露煮, 乾物類	中国, 台湾
計	50		

(検査項目)

有機リン系農薬42成分(メタミドホス, ジクロロポスなど)

### 【参 考】

平成23年度【北関東】輸入加工食品の残留農薬試験検査の結果について

平成24年4月1日現在

食品分類	茨城県	栃木県	群馬県	宇都宮市	前橋市
缶詰食品	24		25		
瓶詰食品	6				
野菜・豆類の水煮 (缶詰・瓶詰以外)	13		5		
漬物 (缶詰・瓶詰以外)	3		5		
冷凍野菜			26		
冷凍食品		9		15	2
食肉製品					
その他	4				
合計	50	9	61	15	

※高崎市は今年度, 実施予定なし



## 15 食品等輸入者取扱食品の試験検査

(試験実施機関：衛生研究所，水戸・土浦保健所，県西食肉衛生検査所)

### 【検査結果】

#### (1) 保存料（ソルビン酸及びソルビン酸カリウム）検査

検査対象	検体数	結果	原産国
農産物漬物	7	適合	中国
ワイン	1	適合	ギリシャ
ジャム	1	適合	台湾
あん類	1	適合	台湾
計	10		

#### (2) TBHQ（指定外添加物）の検査

検査対象	検体数	結果	原産国
菓子	7	不検出	アメリカ，タイ
計	7		

#### (3) 動物用医薬品（抗生物質）の検査

検査対象	検体数	結果	原産国
はちみつ	1	陰性	ギリシャ

#### (4) 成分規格（細菌）検査

検査対象	検体数	結果	原産国
冷凍食品	14	適合	中国，アメリカ
容器包装詰加圧 加熱殺菌食	14	適合	中国，タイ，メキシコ
乳製品	1	適合	ギリシャ
清涼飲料水	20	適合	タイ，アメリカ，イラン，トルコ，パラオ
計	49		

#### (5) 衛生検査（大腸菌群数）

検査対象	検体数	結果	原産国
野菜類・果物 加工品	14	適合	中国，台湾，ギリシャ
魚介類加工品	5	適合	中国，タイ，台湾
その他の食品	8	適合	アメリカ，タイ
計	27		

※判定：大腸菌群数が300個/g未満を適合と判定しました。

(6) 芽胞数検査

検査対象	検体数	結果	原産国
香辛料 (食肉製品原料)	3	適合	ドイツ

※ 1g 当たりの芽胞数が 1,000 以下を適合と判定しました。

食品、添加物の規格基準(昭和 34 年 12 月 28 日厚生省告示第 370 号)では、食肉製品、鯨肉製品及び魚肉ねりの製造基準において、「製造に使用する香辛料、砂糖及びでん粉は、その 1g 当たりの芽胞数が、1,000 以下でなければならない。」と規定されています。

16 県内産ヒラメの寄生虫(クドア)汚染状況調査 【新規】

(検査実施機関：衛生研究所)

県内で採取されたヒラメ 20 検体について、寄生虫(クドア)の汚染状況の有無の検査を実施した結果、寄生虫(クドア)が検出されたものはありませんでした。

【検査結果】

採取場所	検体数	結果
大洗沖	5	不検出
平潟沖	3	不検出
久慈沖	2	不検出
鹿島灘沖	5	不検出
那珂湊沖	5	不検出
計	20	